

しあわせ家族計画 字幕

Chapter5: Tetsuo disappears

ゆう こ
優子 : あんた^{たち}達
これからお小遣^{こづか}いも、お誕生^{たんじょうび}日のプレゼントも無^なし
いいわね

よし たろう
由太郎 : ええ、僕^{ぼく}の新^{あた}しいグローブは

ゆう こ
優子 : お父^{とう}さんに聞^きいてごらん¹

よし たろう
由太郎 : なんで²

よし たろう
由太郎 : なんでだよ

ゆう こ
優子 : うるさい
あんた^{がっこう}学校に行かないつもり

よう こ
陽子 : 今日^{きょう}、日曜^{にちよう}だよ

ゆう こ
優子 : そうい^{こと}う事じゃなくって
お父^{とう}さんを見^みてごらん
仕事^{しごと}に行きた^いくた^いって行く場所^{ばしょ}がないのよ³
あんた^い行く学校^{がっこう}があるんだから、行かないなんて贅^{ぜい}沢^{たく}なのよ
陽子^{ようこ}、全^まくもう、しょうがない
よし たろう
由太郎、あんた、部屋^{へや}の片付^{かたづ}けした
明日^{あした}はやる、明日^{あした}はやるってさ、全^{ぜん}然^{ぜん}片付^{かたづ}けたためしないでしょう

よし たろう
由太郎 : うるっさいな、お母^{かあ}さんがやれよ

ゆう こ
優子 : なんであたしがやるのよ
あんた^{じぶん}自^{こと}分の事、自^{じぶん}分でや^さないと⁴お父^{とう}さんみ^みたいにな^なっちゃうわよ

ゆう こ
優子 : なに、どうしたのよ
えっ
もう、つとに⁵もう⁶、今^{いま}食^くべ^べようと思^{おも}ってたのに、もう
やせ^やち^ちやう^うじ^じや^やないのよ

よし ぞう
義造 : 金^{かね}がなくな^なった^なったんだよ⁷、金庫^{きんこ}⁸の中^{なか}の金^{かね}が

ゆう こ
優子 : へえ、もう、ちゃん^{さが}と探^{さが}したの
ほんとに

ゆう こ
優子 : あああああ
お父^{とう}ちゃん

よし ぞう
義造 : んで、哲^{てつ}がい^いなくな^なった^なってなあ

ゆう こ
優子 : まさか⁹、哲男^{てつお}さんが

レター : ハーイ、どうだい 調子^{ちょうし}は
じゃーん、さあ、やってまいりました
今回は横浜^{こんかい}、本町^{よこはま}通り商店街^{ほんちやうどお}に住むご家族^{しょうてんがい}のみなさんです
浦志満^すさん、浦志満^{かぞく}さんち

優子^{ゆうこ} : 私^{わたし}、絶対警察^{ぜったいけいさつ}に訴^{うった}えるわよ
義造^{よしぞう} : それはまずい¹⁰、なんか事情^{じじょう}があるんだよ

優子^{ゆうこ} : 何^{なに}言^いってんのよ
だってそうでしょう

義造^{よしぞう} : 落ち着^おけて

恒子^{つねこ} : ここなんですよ、ほら
浦志満^{うらしま}ってね

レター : ああ、ここですか

恒子^{つねこ} : どうも
むさくるしいですが¹¹

レター : こんにちは

恒子^{つねこ} : こちらへ

レター : どうぞ、これ

広瀬^{ひろせ} : ちきしょう、なんであいつ¹²が

レター : 名前^{なまえ}、なんだったつけ

由太郎^{よし たらう} : 川尻由太郎^{かわじりよし たらう}

レター : 平仮名^{ひらがな}でいいよね

優子^{ゆうこ} : どういうつもり¹³

恒子^{つねこ} : だからテレビ局^{きよく}から電話^{でんわ}があって、出^{しゅつじやう}場^{けつてい}が決定^いしたって言うから、どうぞ
どうぞって

優子^{ゆうこ} : そうじゃなくて、こんな大変^{たいへん}な時^{とき}に

恒子^{つねこ} : なにが大変^{たいへん}なのよ

優子^{ゆうこ} : 哲雄^{てつ お}さんが200万円^{まんえん}を持ち逃げ^{も にげ}して¹⁴

恒子^{つねこ} : あ、いや、どこにあったの、そんな大金^{たいきん}

優子^{ゆうこ} : あっあっ、ちよっちよっ、200万^{まん}は新会社^{しんがいしゃ}の話^{はなし}で

恒子^{つねこ} : 哲^{てつ}が新会社^{しんがいしゃ}

富士夫^{ふじ お} : 新会社^{しんがいしゃ}っていうのは僕^{ぼく}の方^{ほう}

恒子^{つねこ} : ええ、ああ、もう会社^{かいしゃ}ができたんだ、富士夫^{ふじお}さんの会社^{かいしゃ}
富士夫^{ふじお} : それがちよっと、事情^{じじょう}がありまして
優子^{ゆうこ} : あなた黙^{だま}ってて
恒子^{つねこ} : 何でもいいけどさ、300万^{まん}もらえたら 100万^{まん}儲^{もう}かるってもんじゃない
優子^{ゆうこ} : そういう問題^{もんだい}じゃないでしょう
恒子^{つねこ} : そういう問題^{もんだい}なの

レター : さあさあさあさあさあ、お父^{とう}さん
ついに来^きましたね、幸^{しあわ}せが
座^{すわ}って、座^{すわ}って
ハーイ、みなさん

こちらがお父^{とう}さんでございます
さあ、これ、あつ、ちよっと
逃げ^にちゃだめ、お父^{とう}さん

富士夫^{ふじお} : まだ出^でるって言^いってませんけど

レター : いいから、いいから、いいから

富士夫^{ふじお} : 出^でるって決^きめてませんから

レター : いいから

さあ、それでは、お父^{とう}さんに、意気込^{いきこ}みを語^{かた}ってもらいましょう¹⁵
どうぞ

義造^{よしぞう} : 哲^{てつ}

こんにゃろう¹⁶、こ、このテレビ見^みてんだろう

金^{かね}、金^{かね}、返^{かえ}せ、金^{かね}を、こんにゃろうめ

レター : あのね、あのね、生放^{なまほう}送^{そう}¹⁷ じゃないんですよ、これ

義造^{よしぞう} : じゃ、おめえが立^たて替^かえろ¹⁸
くっそー

レター : オッケー、オッケー、使^{つか}える、使^{つか}える
撮^とっとけ¹⁹、撮^とっとけ、な

恒子^{つねこ} : やっぱり哲^{てつ}が

優子^{ゆうこ} : そうよ

由太郎^{よし たらう} : 哲男^{てつ お}おじさん、どうかしたの

恒子^{つねこ} : ネコババしたんだって

由太郎^{よし たらう} : ネコババアっておばあちゃん^{こと}の事

恒子^{つねこ} : なんってこと言^いうんだ、あんた、もう、失礼^{しつれい}だね

妹^{お姉}-ちゃん : なんだかよく分^わかりませんけど、次^{つぎ}いってみよう²⁰
 ジャーン
 ハハ、やってまいりました²¹
 しあわせプランの時^じ間^{かん}ですよ
 ゆうこ 優子 : ちょっと、もうそんな事^{こと}やっている場^ば合^{あい}なの
 もう、ちょっとあなた
 つねこ 恒子 : ちょっと優子^{ゆうこ}、優子^{ゆうこ}、優子^{ゆうこ}
 ね、ね
 このスーツって、あんた欲^ほしがってたやつ²² じゃない
 ゆうこ 優子 : ああ、本^{ほん}当^{とう}だ、これステキ
 似^に合^あうでしょ、あたしに
 よしたろう 由太郎 : あっ、マウンテンバイク²³
 これ、ほしいな
 ゆうこ 優子 : 自^じ転^{てん}車^{しゃ}なんか、今^{いま}で十^{じゅう}分^{ぶん}
 つねこ 恒子 : あああ、あたしこれ買^かいたい
 ようこ 陽子 : あ、ちょっ、ちょっと待^まって
 ゆうこ 優子 : アメリ^{りょ}カ^{こう}旅^{りょ}行^{こう}か
 家^か族^{ぞく}そろって²⁴ っていうのも、いいわね
 つねこ 恒子 : そう言^いえばじいさん^いもね、死^しぬ^{まへ}前^{まえ}にいっぺんでいいから²⁵ 行^いって^いみた^いい^い言^い
 ってた、なんか。
 ゆうこ 優子 : 498,000円^{えん}でしょう、か^かける²⁶ 6 で
 ゆうこ 優子 : 丁^{ちよう}度^ど300万^{まん}
 よし、決^きまり²⁷
 ようこ 陽子 : あたしも行^いって^いみた^いいな